

全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：北海道 東川町

◆コンセプト：「多文化・多世代共生のまちづくり」

転入者や外国人も含めた町民がまちづくりに参画することで、町の一体感や魅力を向上させ、定住により次世代も住み続けるまちづくり、異なる文化や世代の町民が互いに理解し尊重し合う、多文化・多世代のまちづくりを推進する。

<特徴>

- 町民一人一人の思いに寄り添い、それぞれの力を引き出す
- 地域再生推進法人を活用した、緊密な官民連携



多世代交流拠点「せんとびゅあ」



高校生国際交流写真フェスティバル



株主制度（ふるさと納税）

基礎データ

- ・人口：8,332人（うち外国人307人）（R6.4月時点）
- ・H27.10月 写真文化首都東川町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定（H31.3月改訂）、H31.3月 地域再生計画（生涯活躍のまち形成事業関係）認定
- ・地方創生推進交付金（H31年度第1回：先駆タイプ）
- ・地域再生推進法人：株式会社東川振興公社（H31.1月指定）

◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

- 地区コミュニティセンターや文化ギャラリー等を使いやすく、機能強化し、「行きたくなる」ような企画を充実

【今後の展開】

- 多世代が互いに役割を持って交流でき、誰でも居場所がある多様なコミュニティ
- 外国人留学生等との日常的な交流や異文化理解を深め、多文化共生社会を促進

「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

- 「しごとコンビニ」運営体制強化、活躍のためのスキルアップの取組
- 「できる。ナビ」の仕組み構築、デジタル活用による活躍の促進

【今後の展開】

- 子育て中の女性や高齢者、外国人留学生等が空いた時間を活用して働き、プチ起業も
- 町民のできることを活かす場・機会を提供し、夢や希望の実現を支える仕組みの整備

「健康」

【主な取組内容・進捗状況】

- 健康ポイント制度の充実・拡大に向けた検討
- 他自治体・社会福祉施設等と連携した外国人の介護福祉人材育成

【今後の展開】

- 地域包括ケアシステムの充実・強化
- 地域資源活用、官民連携による健康づくり
- 介護福祉人材育成・供給を通じた、持続的な安心提供体制の構築

「住まい」

【主な取組内容・進捗状況】

- 独居や夫婦高齢者の、便利なまちなかへの住み替え住宅の検討
- 空き家バンクの運用および住宅の活用についての意識啓発

【今後の展開】

- 住み替え後の空き家への子育て世代の入居等による住宅循環×転入促進
- 郡部に住む人も含めた、住み慣れた地域で最期まで暮らせる仕組みの構築

コミュニティへの人の流れ

- 大雪山文化、写真文化、木工・家具デザイン文化を軸とし、「株主制度」等を活用した、町のファン・リピーターづくり
- 「オフィシャルパートナー制度」等による企業との関係構築
- 町立日本語学校や海外事務所（5か所）等を活用した留学生等の受け入れ

その他特徴的な取組

- 全国の自治体連携による「生涯活躍ポータル『カラフル』」の移住定住イベント等開催
- 日本語・日本文化を理解し、社会ルールやビジネスマナー等を身に付けた外国人材の育成やキャリア開発
- 子どもや高齢者、外国人等にとって暮らしやすい公共交通の整備